

司書に関する科目履修要項

〔2005年～2011年度に入学した学生に適用〕

図書館は、古来、情報を収集・整理・保存し、広く一般の利用の便を図る役割を担ってきた。今後、情報社会の進展に伴って、その役割が増大することがあっても、減少することはない。司書とは、情報の収集・整理・保存、利用等に関わる専門的職員のことである。

本学で開講される司書に関する科目は、司書資格を取得するためのものであり、所定の単位を修得した者に対して、本学の「司書講習修了証明書」を授与する。

1 資格取得のための要件

- 1) 卒業に必要な単位を修得すること。
- 2) 司書に関する科目について、必修科目を13科目21単位、および選択科目を1科目以上（1単位以上）、合計22単位以上を修得すること。
- 3) 司書資格について本学で開講される科目は以下のとおりである。

※2012年度から図書館法施行規則の一部を改正する省令が施行されたことにより、本学においてカリキュラム改正が行われました。ただし、2012年度以前から引き続き大学に在籍している者は、旧課程制度での必要単位数を満たすことで資格が得られますが、下記表の旧科目に対応した〔2013年度開講科目〕を履修する必要があります。

なお、注意すべき点として、もし卒業するまでに必要な単位数を取得できなかった場合、新しいカリキュラムに則った単位数（必修13科目22単位＋選択2科目2単位以上）が必要になりますので気を付けてください。大学院進学を考えている場合、学部在学中に旧課程制度上のすべての単位を取得できるようにしてください。

（新旧対照表）

	（旧）	（新）	
	法令上の科目名称(単位数)	法学開講科目(単位数) 〔2004～2011年度までのカリキュラム〕	法学開講科目(単位数) 〔2013年度開講科目〕
必修	図書館概論 (2)	図書館情報学概論 (2)	図書館情報学概論 (2)
	図書館経営論 (1)	図書館経営論 (1)	図書館制度・経営論 (2)
	図書館サービス論 (2)	図書館サービス論 (2)	図書館サービス論 (2)
	児童サービス論 (1)	児童サービス論 (2)	児童サービス論 (2)
	情報サービス概説 (2)	情報サービス論 (2)	情報サービス論 (2)
	レファレンスサービス演習 (1)	レファレンスサービス演習 (1)	情報サービス演習Ⅰ (1)
	図書館資料論 (2)	図書館資料論 (2)	図書館情報資源概論 (2)
	専門資料論 (1)	資料各論 (2)	図書館情報資源特論 (2)
	資料特論(選択) (1)		
	生涯学習概論 (1)	生涯学習論 (2)	生涯学習論 (2)
	資料組織概説 (2)	情報組織化論 (2)	情報組織化論 (2)
	資料組織演習 (2)	情報組織化演習Ⅰ (1) 情報組織化演習Ⅱ (1)	情報資源組織演習Ⅱ (1) 情報資源組織演習Ⅰ (1)
	情報検索演習 (1)	情報検索演習 (1)	情報サービス演習Ⅱ (1)
計	19	21	

司書（両キャンパス共通 2005生以降）

	法令上の科目名称(単位数)	本学開講科目(単位数) [2004～2011年度までのカリキュラム]	本学開講科目(単位数) [2013年度開講科目]	受講年次
選 択	図書及び図書館史 (1)	情報・メディア史 (2)	情報・メディア史 (1)	1～4
	情報機器論 (1)	情報リテラシー (2) (共通教育科目) データ処理入門 (2) (経済学部) 基礎演習 (情報基礎) (2) 2005年度まで (経営学部) 情報基礎 (2) 2006年度以降 (経営学部) 情報処理A (2) 2006年度以 降 (経営学部) 情報処理B (2) 2006年度以 降 (経営学部) コンピュータ基礎演習 I (1) (総合政策学部) プログラミング実習 I (2) 2008年度まで (数理情報学部) 基礎演習 (情報理工学部)	情報リテラシー (2) (共通教育科目) データ処理入門 (2) (経済学部) 基礎演習 (情報基礎) (2) 2005年度まで (経営学部) 情報基礎 (2) (経営学部) 情報処理A (2) (経営学部) 情報処理B (2) (経営学部) コンピュータ基礎演習 I (1) (総合政策学部) 基礎演習 (情報理工学部)	1～
	コミュニケーション論 (1)	コミュニケーション研究の基礎 (人文的アプローチ) (2) (外国語学部) コミュニケーション研究の基礎 (社会心理的アプローチ) (2) (外国語学部)	コミュニケーション研究の基礎 (社会心理的アプローチ) (2) (外国語学部)	1～
	図書館特論 (1)	図書館実習 (1)	(※2012年度以降不開講)	2～4
	資格取得のための総単位数 (20)	資格取得のための総単位数 (22)	本学資格取得のための総 単位数 (22または23)*1	

*1 2012年度以降に図書館制度・経営論を修得した学生は、総単位数は23単位となる。

- ①必要な科目を2年以上にわたって履修しなければならない。
 ②講義科目とその演習科目といったように、科目間に強い依存関係が存在するものもある。
 その関係にそって履修してもらうために、次の科目の登録には制約を設定した。なお、()
 は2013年度開講科目名である。

「情報組織化論」→「情報組織化演習 I」(情報資源組織演習 II)

「情報サービス論」→「レファレンスサービス演習」(情報サービス演習 I)

「情報組織化演習 II」(情報資源組織演習 I)→「情報検索演習」(情報サービス演習 II)

例えば、「情報組織化論」を事前に履修していなければ「情報資源組織演習 II」を登録・履修することはできない。

(※旧カリキュラム上の情報組織化演習 I が新カリキュラム上の情報資源組織演習 II に対応し、旧カリキュラム上の情報組織化演習 II が新カリキュラム上の情報資源組織演習 I に対応していることに注意。)

* 「情報組織化論」の授業コードは15841-002と20076-001の2つである。20076-001は人文学部共通科目のコードである。人文学部の学生で、この科目を卒業単位に加えたい学生は、このコードで登録すること。

* 「生涯学習論」の授業コードは15921-001と20086-002の2つである。20086-002は人文学

部共通科目のコードである。人文学部の学生でこの科目を卒業単位に加えたい学生は、20086-002で登録すること。なお、博物館学芸員養成課程における「生涯学習論」でこれにかえることができる。

* 「情報資源組織演習Ⅰ」、「情報資源組織演習Ⅱ」、「情報サービス演習Ⅰ」、「情報サービス演習Ⅱ」は定員が設けられているため、初回登録時に4年次生を筆頭に、3年次生、2年次生の順番で優先的に履修を認める。ただし、4年次生の人数が定員に満たない場合には、3年次生、2年次生の順番で履修を認める。その場合3年次生以下は抽選とする。

2 受講手続き

- 1) はじめて受講する学生はガイダンスを必ず受けること。
 - 2) 教務課資格担当（瀬戸キャンパスは第2課教務係）の窓口で、司書課程受講申請をすること。
 - 3) 司書課程費を納めること。金額は別に定める。
- * 司書課程に関する事項は全てWebページによって知らせるので、常時名古屋キャンパス「教務課Webページ」、瀬戸キャンパス「学生情報Webページ」に注意すること。